学校だより
われら松濤中生
渋谷区立松濤中学校
SH0T0 Junior High School
発行年月日 平成21年11月13日 11月号
（平成20年4月発行以来、通算18号）

【教育目標】○みんなを愛する生徒　○自ら学び考える生徒　○生き生きと活動する生徒

開校60周年　『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』　『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』　『誰もが喜んで応援したくなる学校』

文化の日　６０周年を皆で盛大に祝う!!

校長　鈴木富樹

大好評！学習発表会

１１月３日午前に、学習発表会が行われました。新型インフルエンザで学級・学年閉鎖が続き、当日の開催を危ぶむ声もありましたが、予定通り実施できたことに、生徒も教職員もホッとしたのが実情でした。

そのような中、舞台では、各学級が英語・日本語の合唱曲を見事な演奏で披露してくれました。短期の練習でしたが、成し遂げようとする気持ちが一体化し、見事なハーモニーを奏でてくれました。また、英語スピーチや英語劇「西遊記」、選択合唱や吹奏楽の演奏も、練習不足を全く感じさせないできばえで、大好評を得ることができました。

展示部門では、各教科や部活動の日々の成果が、小体育館に一斉に展示され、多くの作品とふれあうことができました。どれをとっても、個人の努力が見事な結晶となった作品ですから、参観の方々からのお褒めの声も聞くことができました。

実行委員会は、今年のスローガンを『Friendship is power』として掲げましたが、「みんなで一つのものをつくりあげる」ねらいは、確実に達成できました。文化の日らしい発表会だったと思います。

当日は、来賓や一般の方々５５名、保護者１９７人のご参観をいただきました。ご都合のつかなかった保護者の皆様には、健康管理等にご協力をいただきました。多くの皆様方のおかげで、生徒たちは一段と成長したようです。感謝申し上げます。今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。

式典に大勢が集う！

午後２時からの式典は、渋谷区長桑原敏武様を始め１５０名の来賓、１２０名の保護者のご列席いただき、盛大にお祝いすることができました。開校以来、松濤中学校に愛着をもち、地域の学校として支えていただいた多くの方々の思いを感じる貴重な機会ともなりました。母校を強く意識する多くの方々の熱い思いを感じ、ますます松濤中学校を「誰もが応援したくなる学校」にしなければならないという決意をさせていただきました。生徒代表の言葉にも、

松濤中学校の伝統を引き継ぎ、新たな文化の創造をしていく決意が述べられていました。

式典では、２部の中で松濤中学校の特色を生かし、英語劇「MOMOTARO」、「ディスカッション」、全校合唱「マイバラード」を披露しました。この５年間の英語教育重点校としての取り組みを理解していただくために行ったわけですが、生徒たちの生き生きした発表は、大変な好評を得ました。本校への理解がますます深まり、広がっていくことと期待しています。

この式典を通して、保護者の皆様には、本校に対するますますの温かなご支援と、学校や地域に対する理解と愛着を、深めていただけたものと大変喜んでいます。

お知らせ

＊後期の中間考査も、3年生が今日で終わり、1・2年生は24日から始まります。その結果を受け、進路や生活も含めたお話を、三者面談を通して行います。各学年からご案内いたしますので、ぜひ時間の確保にご協力をお願いいたします。

● 60周年記念式典、記念祝賀会を挙行

11月3日(火)、60周年記念式典を大体育館で挙行いたしました。また、会場を移し記念祝賀会を開催いたしました。ご来賓、地域及び保護者の皆様、ご参列・ご支援・ご協力ほんとうにありがとうございました。

● 60周年記念学習発表会を開催

11月2日(月)・3日(火)、60周年記念学習発表会「展示の部」を小体育館で開催しました。3日(火)、「舞台の部」を大体育館で開催しました。たくさんのご来賓、地域及び保護者の皆様に、ご参観をいただきました。

● くみんの広場パレードに参加

１０月３１日（土)、渋谷区くみんの広場パレード行事に１年Ｂ組Ｎくんをはじめ生徒会役員が参加しました。新型インフルエンザのため吹奏楽部及び２年生徒会役員は参加できませんでした。１年Ａ組Ｉくんは、「1年生だけの参加となってしまいましたが、緊張しながらも他の中学校との交流がありとてもいい経験になりました。また、１年Ａ組Ｔさんは、「パレードはとてもにぎやかで楽しかったです。『松濤中』と書いてあるプラカードを持ち、堂々と渋谷の街を歩いてきました。」と、話してくれました。

● 10月号に続き、渋谷区教育委員会「人権作文」の作品を紹介

渋谷区教育委員会が作成している人権作文に、本校から2点の作品が出ています。今月は2年Uさんの、「沖縄の悲しみ」を紹介します。「私はお盆休み中に沖縄へ行きました。沖縄は海がきれいで観光地もあり、楽しいところです。ですが、沖縄という地、それは戦争の地でもありました。私は平和祈念公園とひめゆりの塔に行きました。中は戦争中のくらし、道具などが展示されていました。その時は、戦争の本当のつらさがまだわかっていませんでした。ブースを移動すると、戦争中生きのびた人たちの言葉が書かれてある場所がありました。読んでみるとそれは、どの人も戦争中のつらさを訴えているものばかりでした。自分はそこにいなかったのに、まるでその場にいたように感じました。時代は違うけど、私と同じ年の人もいるので、とてもかわいそうで、悲しくなりました。『自分は何もしていないのに、関係ないのに…。』と思ったり、『どうしてこんなことで死ななければいけないんだろう。』と思ったりしたと思います。戦争の九十日間、楽しいことなんて一つもなかった、そう感じます。私がひめゆりの塔に行った時、同じ年の学生さんの写真がたくさんありました。十代の若い学生さんは、戦争に参加しませんでしたが、食べ物不足、自殺などで死んでしまった人が多く、とても悲しいことでした。ひめゆりの学生さんたちは防空壕の中でけが、病気の人たちを看護しながら生活したといいます。助けながら自分の命を守る学生さんたちの姿は立派だと思いました。病人の方が優先だと考えて行動した人も多かったそうで、ひめゆりの学生はみんないい人だったことを感じました。そこにもやはり文章がありましたが、内容は、『私の友達が死んでしまった。』『お母さんもとなりのおばさんも倒れている。』など、身内の人や大切な人を亡くし、悲しみを訴えていました。しかし、その人たちは前向きで、『あとの人たちで生き抜いていこう。』と声を掛け合ったそうです。『戦争が続いても、その中で頑張って生きよう。戦争が続いても、その中で頑張って生きよう。戦争が終わるのを願おう。』という気持ちに感動しました。戦争が終わったときは、一面が死体の地になっていたと書いてありました。私は、残った人々はその後どうしていったのだろうと思いました。それ以来、日本は平和な国で、気持ちよく住める国です。これからも、ずっと平和で二度と戦争を起こさない国でいて欲しいと思いました。」

● 「税についての作文」で受賞

「税についての作文」で、３年Ｂ組Ｔさんが、全国納税貯蓄組合連合会優秀賞と渋谷納税貯蓄組合連合会最優秀賞を受賞しました。また、３年Ｂ組Ｕさんが渋谷納税貯蓄組合連合会最優秀賞を、３年Ａ組Ｋさんが渋谷納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞しました。１２月９日（水)、渋谷税務署で表彰式が行われます。おめでとうございます。

● 「薬物乱用防止標語」で受賞

東京都薬物乱用防止推進渋谷地区協議会主催による「薬物乱用防止　標語の部」において、3年Ｂ組Ｋさんの作品が入賞しました。10月の会期中、渋谷区役所のロビー、くみんの広場の会場等で掲示され、広く区民の皆様に紹介されました。おめでとうございます。

● バスケットボール部女子が第3位

東京都中学校体育連盟バスケットボール渋谷支部主催による、渋谷区中学校バスケットボール新人大会で、女子団体が第3位になりました。おめでとうございます。これからの益々の健闘を期待しています。

●●●●●●●●●●●●●●　11～12月の主な予定　●●●●●●●●●●●●●●

月/日	曜	主　な　予　定
11/13	金	３年中間考査終、３年写真撮影
15	日	中Ｐ連バレーボール・卓球大会
16	月	３年進路面談始、３年写真撮影、２年食育学習
17	火	給食試食会
18	水	学年会
20	金	３年進路面談終、２Ｂ道徳研究授業
23	月	祝日「勤労感謝の日」

月/日	曜	主　な　予　定
24	火	１・２年中間考査始
25	水	１・２年中間考査終、職員会議、校内研修会
26	木	専門・中央委員会
30	月	避難訓練、３年食育学習
12/1	火	運営委員会
2	水	三者面談始
9	水	三者面談終